

科目名	デザイン史			科目コード	0208
開講学科	共通専門科目	単位数	4	形態	講義
教員名	近藤正樹				
授業の目的及びテーマ					
近代デザインの成立とその展開の歴史を学ぶことが本科目の目的である。産業や芸術との関連から西欧近代におけるデザインの変遷を紐解いてゆき、デザイン史について知識と理解を深めることが到達目標である。					
授業概要					
十九世紀はじめから二十世紀前半にかけての近現代におけるデザインの歩みを産業、芸術、日常文化などとの関わりから論じる。具体的には、大量伝達、大量生産、大衆時代に二十世紀の特質を見だし、万人に役立ち十分に機能するデザインの確立を目指したモダン・デザインについて、その源泉、成立、展開を明らかにするとともに、西欧近代における多様なデザインの動向をとりあげ、デザイン概念や様式的な特色などの変遷を論じる。					
授業計画					
第 1 回：西欧近代とデザイン 第 2 回：ヴィクトリア朝のデザイン運動① 産業革命とデザイン 第 3 回：ヴィクトリア朝のデザイン運動② デザイン学校の設立とデザイン教育 第 4 回：ヴィクトリア朝のデザイン運動③ 第一回ロンドン万国博覧会とデザイン 第 5 回：ヴィクトリア朝のデザイン運動④ ラファエル前派と装飾芸術 第 6 回：ヴィクトリア朝のデザイン運動⑤ ウィリアム・モリスとアーツ・アンド・クラフツ運動 第 7 回：ヴィクトリア朝のデザイン運動⑥ アール・ヌーヴォーとユーゲントシュティール 第 8 回：モダン・デザインの成立と展開① 「ザッハリヒカイト」と産業デザイン 第 9 回：モダン・デザインの成立と展開② ドイツ工作連盟 第 10 回：モダン・デザインの成立と展開③ ベーレンスとアルゲマイネ電気会社 第 11 回：モダン・デザインの成立と展開④ モダニズムへの反発と表現主義 第 12 回：モダン・デザインの成立と展開⑤ 初期バウハウスと総合芸術のユートピア 第 13 回：モダン・デザインの成立と展開⑥ デ・ステイルとバウハウス批判 第 14 回：モダン・デザインの成立と展開⑦ デッサウ・バウハウスと「芸術と技術の新しい統一」 第 15 回：芸術か産業か デザインの理念と現実					
テキスト	藪亨『デザイン史』作品社		参考文献	トーマス・ハウフェ『近代から現代までのデザイン史入門』晃洋書房	
評価方法：					
提出課題 2 件を以って評価する					